

〔萬葉集三〕柿本人麻呂歌一首
淡海乃海夕浪千鳥汝鳴者情毛思努爾古所念

贈遺

贈遺ハ、オクリモノト云ヒ、後ニ引出物モナ又ハ進物トモ云フ、物品ヲ人ニ贈與スルヲ謂フナリ、凡ソ贈遺ヲ爲スニハ、古來或ハ之ヲ木ノ枝ニ付クルアリ、或ハ袋籠、曲物、桶箱臺等ニ入ル、アリ、或ハ薄様檀紙、引合等ノ紙ニ包ミ、水引ニテ結ビテ、之ニ熨斗ヲ添フルアリ、別ニ又折紙等ニ物品ノ目錄ヲ記シテ、之ヲ添フルコトモアリキ、而シテ進獻ニ關スル事ハ、尙ホ政治部貢獻篇、及ビ官位部諸奉行進物番、大名等ノ諸篇ニ在レバ、多クハ省略ニ從ヘリ、

名稱

〔伊呂波字類抄於〕贈オクリモノ 賂已上同 〔同計〕獻上 〔同志〕進上

〔運步色葉集選〕贈物 〔同楚〕贈進 〔同志〕進上 進獻 進物

〔書言字考節用集七〕進物又云

〔名物六帖人事四〕信物貴耳集、信 人事物宋許觀東齊記事、今人以物相遺謂之人事物、韓

〔書言字考節用集七〕引出物江次

〔倭訓栞前編二十五〕ひきでもの 江次第に遺曳出物馬二匹并送物と見え、北山抄大饗の條にも、

牽出物に馬鷹あり、名義知ぬべし、略 下

〔類聚名物考人事十〕引出物 ひきでもの 引物

古へ人に物給ひ、あるひは誦經などに物を引、または布施物など僧に贈るを、すべて物を引といへり、今さかしらなる人のいへらく、古へ人に物給ひなどするは、馬をむねとする事にて、その馬